

雇 用

1 求人・求職状況（2006年3月）

(1) 有効求人倍率

ア 0.80倍となり、前月と同水準であった。

イ 有効求人数：前月比1.8%増、有効求職者数：前月比0.9%増

※有効求人数、有効求職者数及び有効求人倍率はいずれも季節調整値

ウ 地域別

(ア) 全国…1.01

(イ) 福岡…0.94、北九州…0.90、筑豊…0.63、筑後…0.69

(2) 新規求人数（原数値）

33,651人 前年同月比：3.8%増 3年9か月連続の増加

産業別の前年同月比較

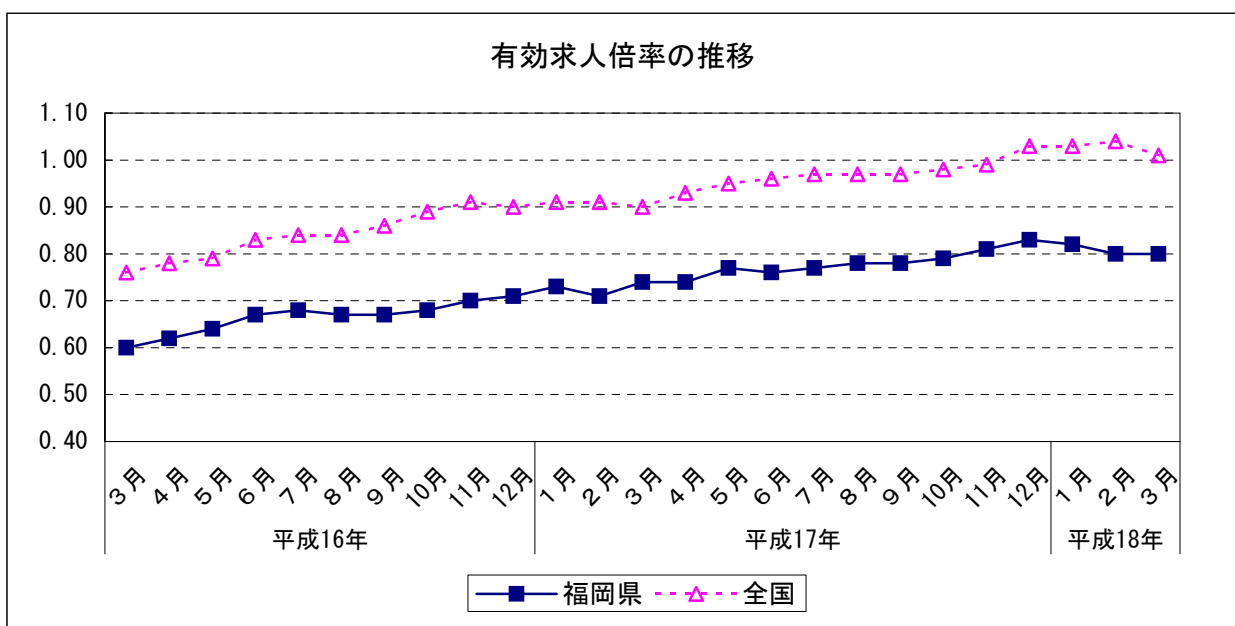
増加産業：不動産業、医療・福祉、運輸業、建設業、卸売・小売業
飲食店、宿泊業、情報通信業

		有効求人倍率	前月差	前年同月差	
平成17年 (2005)	3月	0.74	0.03	0.13	
	4月	0.74	0.00	0.12	
	5月	0.77	0.03	0.12	
	6月	0.76	▲0.01	0.09	
	7月	0.77	0.01	0.10	
	8月	0.78	0.01	0.11	
	9月	0.78	0.00	0.10	
	10月	0.79	0.01	0.12	
	11月	0.81	0.02	0.10	
	12月	0.83	0.02	0.11	
	平成18年 (2006)	1月	0.82	▲0.01	0.09
		2月	0.80	▲0.02	0.09
3月		0.80	0.00	0.06	

		有効求人倍率	前期差	前年同期差
平成16年 (2004)	4～6月	0.64	0.04	0.16
	7～9月	0.67	0.03	0.16
	10～12月	0.70	0.03	0.14
平成17年 (2005)	1～3月	0.73	0.03	0.13
	4～6月	0.76	0.03	0.12
	7～9月	0.78	0.02	0.11
平成18年	1～3月	0.81	0.00	0.08

	有効求人倍率	前年差
平成15年度(F.Y.2003)	0.53	0.10
平成16年度(F.Y.2004)	0.68	0.15
平成17年度(F.Y.2005)	0.79	0.11

資料出所：厚生労働省福岡労働局「雇用失業情勢について」



雇 用

3 就業状態（2006年1-3月期）

(1) 就業者

2,367千人。前年同期比で見ると2期連続の減少。
うち雇用者 2,018千人。前年同期比で見ると2期連続の減少。

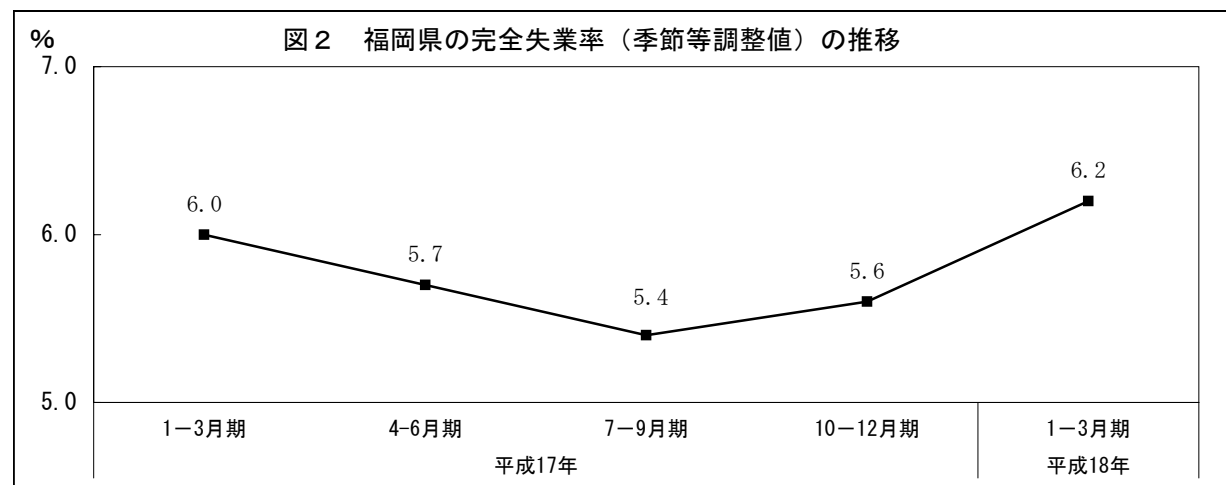
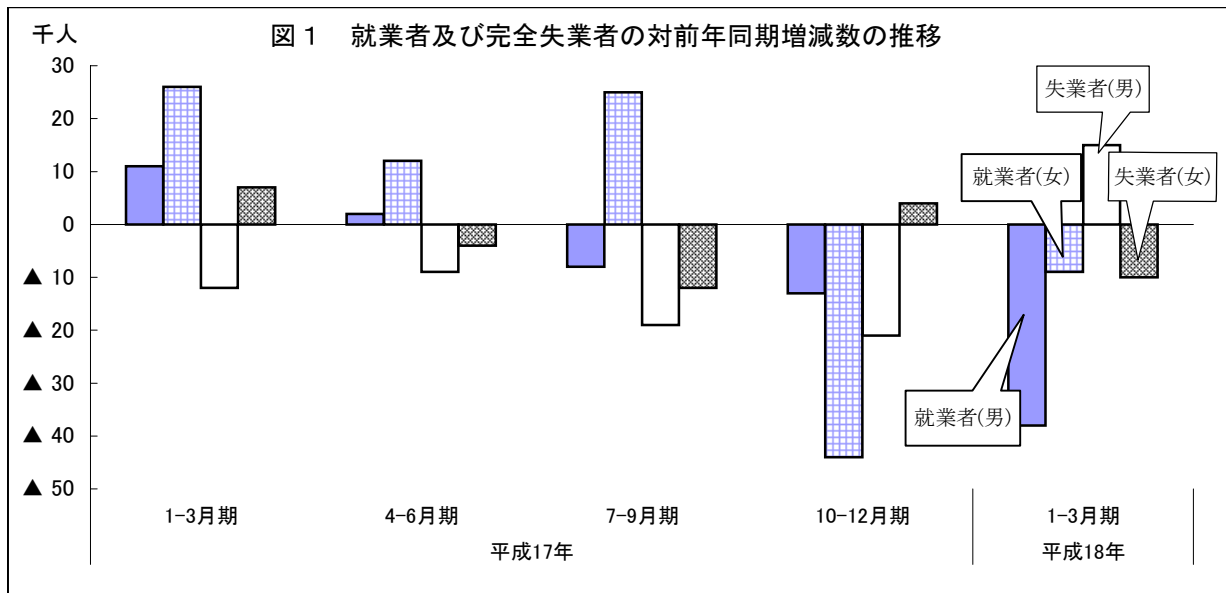
(2) 完全失業者

155千人。前年同期比で見ると10期ぶりの増加。
うち若年層（15-34歳）の完全失業者は68千人。

(3) 完全失業率

6.2%（季節等調整値）。前期と比べ0.6ポイント増加。

* 完全失業率 = 「完全失業者」 ÷ （「就業者」 + 「完全失業者」） × 100



注1) 総務省が実施している「労働力調査」の福岡県分の集計を行い、県独自に公表している。

2) 福岡県では世帯総数の約1,300分の1に当たる約1,500世帯、15歳以上人口の約1,300分の1に当たる約3,200人を毎月調査している。

3) 季節等調整値は、今期の結果公表時に過去にさかのぼって結果を再計算している。

このため、平成17年10-12月期以前の季節等調整値は改訂されている。